

Muir Woods

Japanese

米国内務省
国立公園局

カリフォルニア
国定記念物



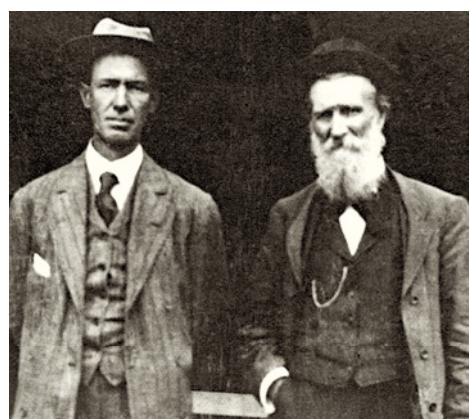
NPS / JAMES M. MORLEY

ミュアウッド国定記念物は、1800年代以前に北カリフォルニア海岸地方の多くの渓谷に育成した古代のコースト・レッドウッドの中の現存する原生林です。1905年、地元の実業家、ウィリアム・ケントと妻のエリザベス・サッチャー・ケントは、まだ伐採されていない最後のレッドウッドの森を守るためにこの渓谷の土地を購入しました。永久的に保護できるよう295エーカーの森林を連邦政府に寄付し、1908年、セオドア・ルーズベルト大統領がこの地域を国定記念物として宣言しました。ウィリアム・ケントの要請により、この森林は、自然保護運動家のジョン・ミュアにちなんでミュアウッドと名づけられました。

ジョン・ミュアのインスピレーションとケント家の惜しみない寄贈のおかげで、100年後の現在、私たちは今もこの古代原生林を体験することができます。ケントとミュアの遺産を維持することを任せられた私たちは、将来世代のためにこのすばらしい森林を守り、原生、野生、自然の驚異を保護するため努力する必要があります。

これは世界各地の森の中で、森林愛好家が見つけることのできる最高の記念物だ。あなたは私にすばらしい光栄を与えてくれた。本当に誇りに思っている。

— ウィリアム・ケントに対するジョン・ミュアの言葉



SAVE-THE-REDWOODS LEAGUE

ウィリアム・ケントとジョン・ミュア

レッドウッドの森の生物

古代レッドウッドの森 この霧で覆われた森林の大半はコースト・レッドウッドが占めます。あらゆる樹齢のレッドウッドが育ち、立ったままで枯れた樹木、朽ちかけている丸太、そしてさまざまな低木や草に囲まれて、樹齢600年以上の木々も数多くあります。この特殊化した森林環境は、日光の照射が少なくて湿気の多い状態に適応したさまざまな植物や動物の生息場所を提供します。



カタバミ

NPS / JAMES M. MORLEY

レッドウッドで覆われた日陰では、陰性植物が力強く育ちます。カタバミ、シダ、苔などは涼しく湿気の多い場所に多く、月桂樹やヒロハカエデは木漏れ日の中を好みます。丘の斜面では、ダグラス・ファーがレッドウッドと背の高さを競い合います。エンレイソウや、ツバメオモト、レッドウッド・バイオレットが、冬や早春の森の地面を

優雅に飾ります。

静かなレッドウッドの森では動物たちは密やかに生息しています。アフリカワシミニスク、コウモリ、アライグマなどは、ほとんど夜中に現れます。また、シカなどの動物は夜明けや夕暮れに最も活動的です。アメリカムシクイ、キクイタダキ、ツグミなど、鳥によってはミュアウッドを通って渡るものもありますが、ミソサザイは年にこに生息しています。

ウエスタン・ガーター・スネーク、ラバーポア、カリフォルニア・ジャイアント・サラマンダーのような爬虫類や両生類はたまにしか見られませんが、雨季には明るい色のぬるぬるしたバナナスラッグがたくさん見られます。最もよく現れる動物はカンムリカクス、ソノマ・シマリス、ウエスタン・グレー・リスでしょう。

レッドウッド・クリーク流域 レッドウッド・クリークはタマルパイス山の斜面の高い場所に水源があり、この公園をほぼ二分しています。年中枯れることのない小川であり、川辺の木々や動物に水を提供し、魚類、昆虫、ヤモリ、サンショウウオなど、さまざまな水中の生物を維持します。

夏にはこの小川は、静かな淀みから淀みへと、したたる程度にゆっくりと流れます。冬は雨季で、

年間降雨量は平均40インチ(約100cm)もあります。冬の暴風雨で小川は激流になります。雨で増水したレッドウッド・クリークはミュア・ビーチの砂の障壁を突き破り、存続が危ぶまれるスティールヘッド・トラウトや絶滅寸前のギンザケが川を上り、産卵できるようになります。

生態学の宝庫 ミュアウッド国定記念物とレッドウッド・クリーク流域は、ゴールデンゲート国際生物圏保護地区の一部で、地球上で最もリッチかつ最も存続を危ぶまれている植物や動物の宝庫のひとつです。サンフランシスコ近郊に位置するミュアウッドは、世界中から毎年ほぼ100万人の訪問者があります。自然と保護の複雑な世界を垣間見る窓口と言えるものです。



ステラーカクス

NPS / JAMES M. MORLEY

ミュアウッド訪問

ゴールデン・ゲート・ブリッジから北へ20kmにあるミュアウッド国定記念物へは、国道101号線およびカリフォルニア高速道路1号線で行くことができます。駐車場に限りがありますので、平日、早朝、または午後遅くでの訪問が理想的です。公園近くの道路は非常に急勾配でカーブが多くなっています。35フィート(10m)以上の車両は乗り入れ禁止です。公園への公共輸送機関はありません。また、公園内の日の中の平均気温は5°C~20°Cですので上着の着用をお薦めします。

ビジターセンターとセルフガイドの自然歩道があります。また、ギフトショップでは軽食やお土産をお買い求めいただけます。ガソリンと車の整備は8kmほど離れたミルバレーでご利用いただけます。同公園は年中を通して午前8時開園、日没時に

閉園となります。16歳以上の方は入園料をお支払ください。

詳しい情報

ゴールデン・ゲート国立レクリエーション・エリアが管理するミュアウッド国定記念物は、国立公園システムが保有する390ha以上の公園の1つです。アメリカの人々が保存した特別な場所を国立公園サービスが維持し、あらゆる人が私たちの遺産を体験できるようにしています。詳細についてはwww.nps.govをご覗ください。

Muir Woods
National Monument
Mill Valley, CA
94941-2696
Tel. 415-388-2595
Teletype 415-556-2766
www.nps.gov/muwo

©GPO:20xx-xxx-xxxxx Reprint 20xx
Printed on recycled paper.

公園の保護

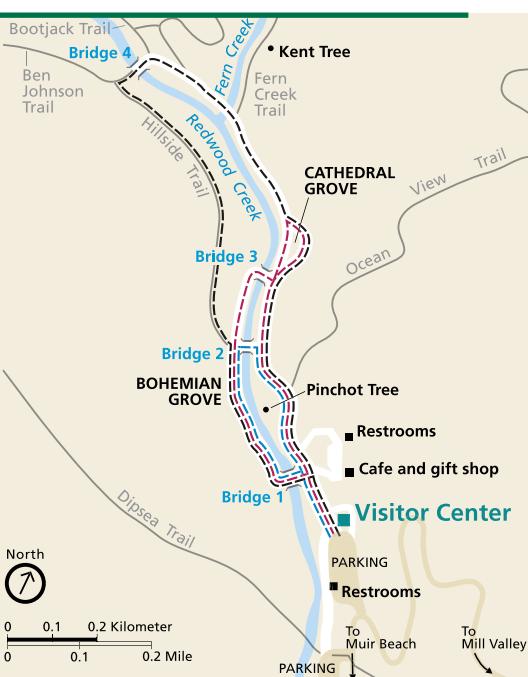
この自然地域を守るためにご協力をお願いします。・野生動物の健康を維持するため、エサを与えたり邪魔をするようなことは避けてください。レッドウッド・クリークでのフィッシングは禁じられています。・草花、樹木、自然のものを傷つけたり、取ったりしないでください。・歩道は禁煙です。・防火帯以外の場所での乗馬、自転車は利用できません。・携帯ラジオの使用は禁じられています。・公園内のピクニックやキャンプは認められませんが、近くにそのような設備が用意されています。・介護犬以外のペットは入園できません。

危険：公園内にはウルシやイラクサがあちこちに育っていますのでご注意ください。・風の強いときは枝が落ちたり、木が倒れることがあります。

ループの散策

レッドウッド・キャニオンを歩いて森林をお楽しみください。2.3平方キロメートルの公園内には、6.7kmの歩道があります。メイン・トレールは渓谷の底面にあり、ほとんど平坦な歩道です。ブリッジ1~4(地図参照)を渡って、短いループを歩くこともできます。渓谷の外の舗装されていないトレールは、タマルパイス山州立公園のトレールにつながっています。

- All paved trails are wheelchair-accessible.
Paved trail
- 1/2 hour, 1/2 mile loop walk
- 1 hour, 1 mile loop walk
- 1 1/2 hour, 2 miles loop walk
- Extended trails (unpaved)

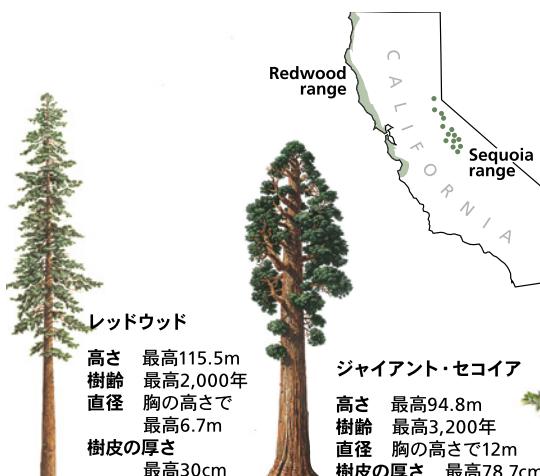


カリフォルニア・レッドウッド

レッドウッドのような樹木は1.5億年前、地球の北半球のほとんどを覆っていました。ところが気候が変化し、レッドウッドが繁殖する範囲は後退していきました。現在、カリフォルニアには2種類のレッドウッドが限られた地域に残るだけです。コースト・レッドウッド(*Sequoia sempervirens*)は、オレゴン州南部からビッグ・サーにいたるまでの太平洋岸500マイルの不連続な帯域に育ちます。ほとんどのコースト・レッドウッド原生林は伐採されてしましましたが、何ヵ所かがレッドウッド国立公園ならびに州立公園、多くのカリフォルニアおよびオレゴンの州立公園、そしてここ、ミュアウッズで保護されています。この渓谷のレッドウッドは伐採を逃れました。さまざまな樹齢と枯れた木々が入り混じる森林であり、これが生物学的に恵まれた植物や動物のコミュニティを作り上げています。

レッドウッドとつながりの深いジャイアント・セコイア(*Sequoiadendron giganteum*)は、その直径は大きく成長しますが、コースト・レッド

ウッドほど背が高くなりません。ジャイアント・セコイアは、ヨセミテ国立公園、セコイア国立公園、キングスキャニオン国立公園などで見ることができます。その繁殖地域はシエラネバダ山脈の西側斜面にある小規模の森林に限られています。



コースト・レッドウッド: 地球上で最も背の高い生物

ミュアウッズ公園内のボヘミアン・グローブとカテドラル・グローブには最も大きなレッドウッドがあります。背の高いものは最高77m、直径は4.3mにもおよびます。樹齢1000年以上のレッドウッドもあります。ほとんどの木は500年~800年の樹齢です。

最も良くなっています。土壤には雨や夏の霧による相当な水分が必要で、定期的に洪水を起こす川のある氾濫原で最も大きく成長します。北カリフォルニアのコースト・レッドウッドは地球上

で最も背の高い生物として知られています。2006年、レッドウッド国立公園のレッドウッドが測定されました。そのときの高さは115.5mでした。

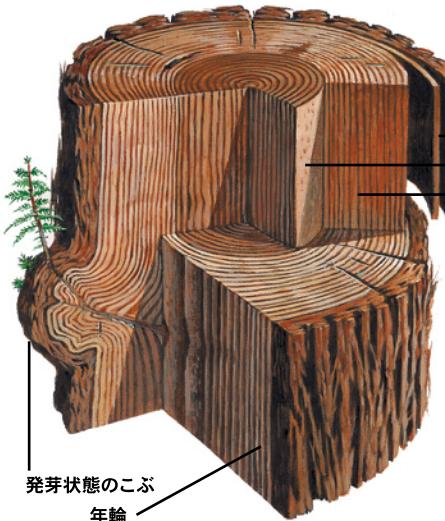
霧と火災の役割

霧 レッドウッドは、カリフォルニア海岸沿いの霧が発生する地帯のみで繁茂します。夏の霧が乾期に大切な水分を供給することも成長の一因です。霧は広葉や針葉に付いて凝結し、地面に滴り落ちて、樹木が蒸

らめで蒸散で失う水分を補給します。

火災 火災は長期的に見れば森林の健康にプラスとなります。火災は地面に堆積した腐葉層を一掃し、レッドウッドの種子が鉱質土壌に到達できるようにします。また、発芽する前に種子を破壊してしまう腐葉層の細菌やカビを抹消することにも役立ちます。栄養素をリサイクルし、崩壊堆積物を灰にし、野生動物の飼料をさらに良いものに変換

します。1800年代に開始された火災鎮静は自然のサイクルを混乱させることになりましたが、それが始まるまで、森林火災は20年~50年に1回の割合で発生していました。生態系の完全な状態を復活するため、国立公園局は野焼きを行い、森林における火災の自然な役割を回復させています。



年輪は気候を記録する役目を果たし、樹木の生き立ちを示します。暗い色と明るい色の輪一組で1年を表します。幅の広い年輪は降雨量の多い年です。逆に幅の狭い年輪は水の少ない厳しい年であったことを示します。火災による火傷や亀裂は生き残るために樹木が苦闘した証拠と言えます。

厚い樹皮

厚さ15cm~30cmもあるスponジのような繊維質の樹皮が、十分成長したレッドウッドを火災から守ります。高温の火で繰り返し焼かれるごとに樹皮は溶けて心材が剥き出したり、内部腐敗を起こします。火災でさらに焼かれると腐敗部分がぐり抜かれてしまうこ

ともあります。歩道沿いに見られる真っ黒になった空洞がそれです。レッドウッドは、赤褐色で苦味のある化学物質「タンニン」からその色調と名称をもらったわけですが、このタンニンが火災に対する樹皮と木材の耐性、また昆虫やカビの攻撃に対する耐性を作り出します。

コーンと種子

レッドウッドは針葉樹ならばに常緑樹です。十分成長したコーン(松かさ)は木質、赤褐色で、オリーブの実くらいの大きさです。コーンは1年で成熟し、晩秋にコーン1個あたり50個~60個の小さな薄片状の種子を落とします。1ヶ月も経たない

うちに水分を含んだ温かい土壤が種子を刺激し、発芽します。安定した鉱質土壤であれば根を下ろします。最初の葉が出た後、苗木は自己自身の肥料を作り出し、最初の1年間で5cm~8cmくらいの高さに成長します。

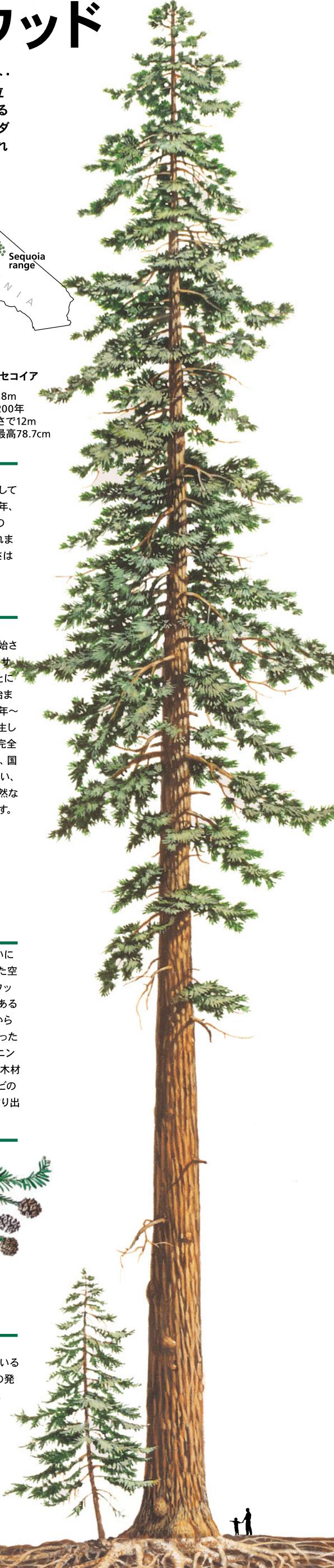
木や基底部で結合している樹木は、おそらくこぶの発芽で成長したものです。

こぶと発芽

ミュアウッズのような安定した森林では、レッドウッドの繁殖のほとんどは、こぶの発芽で起こります。こぶは休眠期のつぼみの塊

で、レッドウッドの基部、根元、幹の側面に成長します。樹木が傷つけられたり、こぶ近辺の組織が何らかの影響を受けると、こぶが

発芽します。この発芽機能が、種子だけで繁殖する他の樹木とくらべ、大きな競争上の優位性となります。1ヵ所にたくさん集まつた樹



浅く広がる根 根は地中にわずか3m~4m程度しか伸びませんが、30m近くまで広がります。

イラスト NPS / JOHN DAWSON